

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年10月6日 (2011.10.6)

【公表番号】特表2008-523091 (P2008-523091A)

【公表日】平成20年7月3日 (2008.7.3)

【年通号数】公開・登録公報2008-026

【出願番号】特願2007-545664 (P2007-545664)

【国際特許分類】

C 0 7 D 417/04 (2006.01)

C 0 7 D 451/02 (2006.01)

A 6 1 K 31/437 (2006.01)

A 6 1 K 31/4439 (2006.01)

C 0 7 D 417/14 (2006.01)

A 6 1 K 31/506 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 13/10 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 417/04

C 0 7 D 451/02 C S P

A 6 1 K 31/437

A 6 1 K 31/4439

C 0 7 D 417/14

A 6 1 K 31/506

A 6 1 P 43/00 1 2 3

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 13/10

A 6 1 P 25/04

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年8月16日 (2011.8.16)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

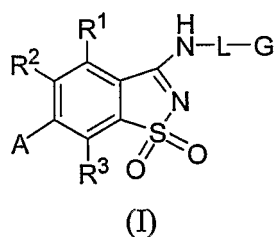
【訂正対象項目名】0 0 0 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 0 9 】

【化 2】



[式中、

R^1 、 R^2 および R^3 は水素、ハロゲン、アルキルおよびハロアルキルからなる群より独立して選択され；

L は結合もしくは C_{1-6} アルキルであり；

A はシクロアルキル、シクロアルケニル、複素環、アリールおよびヘテロアリールからなる群より選択される環であり；ここで、各々の A はアルキル、ハロゲン、シアノ、ヒドロキシル、アルコキシ、ハロアルコキシ、 $-SH$ 、 $-S$ (アルキル)、 $-S$ (O) アルキル、 $-S$ (O)₂ アルキル、 $-S$ (O)₂ NH_2 、 $-S$ (O)₂ N (H) アルキル、 $-S$ (O)₂ N (アルキル)₂、 $-NH_2$ 、 $-N$ (H) アルキル、 $-N$ (アルキル)₂、 $-C$ (O) OH、 $-C$ (O) O (アルキル)、 $-C$ (O) アルキル、 $-C$ (O) NH_2 、 $-C$ (O) N (H) アルキル、 $-C$ (O) N (アルキル)₂、ハロアルキル、シアノアルキル、ヒドロキシアルキル、アルコキシアルキル、ハロアルコキシアルキル、 $-アルキルSH$ 、 $-アルキルS$ (アルキル)、 $-アルキルS$ (O) アルキル、 $-アルキルS$ (O)₂ アルキル、 $-アルキルS$ (O)₂ NH_2 、 $-アルキルS$ (O)₂ N (H) アルキル、 $-アルキルS$ (O)₂ N (アルキル)₂、 $-アルキルNH_2$ 、 $-アルキルN$ (H) アルキル、 $-アルキルN$ (アルキル)₂、 $-アルキルC$ (O) OH、 $-アルキルC$ (O) O (アルキル)、 $-アルキルC$ (O) アルキル、 $-アルキルC$ (O) NH_2 、 $-アルキルC$ (O) N (H) アルキルおよび $-アルキルC$ (O) N (アルキル)₂ からなる群より選択される 0、1、2、3、4 もしくは 5 つの置換基で独立して置換され；

G はシクロアルキル、シクロアルケニル、複素環、アリールおよびヘテロアリールからなる群より選択される環であり；ここで、各々の G はアルキル、シアノ、ハロゲン、 $-OR_a$ 、 $-OC$ (O) R_a 、 $-OC$ (O) NR_aR_b 、 $-SR_a$ 、 $-S$ (O) R_a 、 $-S$ (O)₂ R_a 、 $-S$ (O)₂ NR_aR_b 、 $-NR_aR_b$ 、 $-C$ (O) OR_a 、 $-C$ (O) R_a 、 $-C$ (O) NR_aR_b 、 R_c 、ハロアルキル、シアノアルキル、 $-アルキルOR_a$ 、 $-アルキルOC$ (O) R_a 、 $-アルキルOC$ (O) NR_aR_b 、 $-アルキルSR_a$ 、 $-アルキルS$ (O) R_a 、 $-アルキルS$ (O)₂ R_a 、 $-アルキルS$ (O)₂ NR_aR_b 、 $-アルキルNR_aR_b$ 、 $-アルキルC$ (O) OR_a 、 $-アルキルC$ (O) R_a 、 $-アルキルC$ (O) NR_aR_b および $-アルキル-R_c$ からなる群より選択される 0、1、2、3、4 もしくは 5 つの置換基で独立して置換され；

R_a は、各々の出現時に、水素、アルキル、ハロアルキル、シクロアルキル、シクロアルケニル、複素環、アリール、ヘテロアリール、アリールアルキルおよびヘテロアリールアルキルからなる群より独立して選択され；ここで、シクロアルキル、シクロアルケニル、複素環、アリール、ヘテロアリール、アリールアルキルのアリール部分およびヘテロアリールアルキルのヘテロアリール部分は、アルキル、ハロゲン、ハロアルキル、シアノアルキル、ヒドロキシル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ヒドロキシアルキル、アルコキシアルキル、ハロアルコキシアルキル、 $-SH$ 、 $-S$ (アルキル)、 $-S$ (O) アルキル、 $-S$ (O)₂ アルキル、 $-S$ (O)₂ NH_2 、 $-S$ (O)₂ N (H) アルキル、 $-S$ (O)₂ N (アルキル)₂、 $-NH_2$ 、 $-N$ (H) アルキル、 $-N$ (アルキル)₂、 $-C$ (O) OH、 $-C$ (O) O (アルキル)、 $-C$ (O) O (アリール)、 $-C$ (O) アルキル、 $-C$ (O) NH_2 、 $-C$ (O) N (H) アルキルおよび $-C$ (O) N (アルキル)₂ からなる群より選択される 0、1、2、3、4 もしくは 5 つの置換基で独立して置換され；

R_b は、各々の出現時に、水素、アルキル、シクロアルキル、アリール、複素環、ヘテロアリール、アリールアルキルおよびヘテロアリールアルキルからなる群より独立して選択され；ここで、シクロアルキル、アリール、複素環、ヘテロアリール、アリールアルキルのアリール部分およびヘテロアリールアルキルのヘテロアリール部分の各々は、アルキル、ハロゲン、ハロアルキル、シアノアルキル、ヒドロキシル、アルコキシ、ハロアルコキシ、ヒドロキシアルキル、アルコキシアルキル、ハロアルコキシアルキル、 $-SH$ 、 $-S$ (アルキル)、 $-S$ (O) アルキル、 $-S$ (O)₂ アルキル、 $-S$ (O)₂ NH_2 、 $-S$ (O)₂ N (H) アルキル、 $-S$ (O)₂ N (アルキル)₂、 $-NH_2$ 、 $-N$ (H) アルキル、 $-N$ (アルキル)₂、 $-C$ (O) OH、 $-C$ (O) O (アリール)、 $-C$ (O) アルキル、 $-C$ (O) NH_2 、 $-C$ (O) N (H) アルキルおよび $-C$ (O) N (アルキル)₂ からなる群より独立して置換され；

ル)₂ からなる群より選択される 0、1、2、3、4 もしくは 5 つの置換基で独立して置換され；並びに

R_c は、各々の出現時に、シクロアルキル、シクロアルケニル、複素環、アリールおよびヘテロアリールからなる群より独立して選択される環であり；ここで、各々の R_c はアルキル、ハロゲン、シアノ、ヒドロキシル、アルコキシ、ハロアルコキシ、-SH、-S(アルキル)、-S(O)アルキル、-S(O)₂アルキル、-S(O)₂NH₂、-S(O)₂N(H)アルキル、-S(O)₂N(アルキル)₂、-NH₂、-N(H)アルキル、-N(アルキル)₂、-C(O)OH、-C(O)O(アルキル)、-C(O)アルキル、-C(O)NH₂、-C(O)N(H)アルキル、-C(O)N(アルキル)₂；ハロアルキル、シアノアルキル、ヒドロキシアルキル、アルコキシアルキル、ハロアルコキシアルキル、-アルキルSH、-アルキルS(アルキル)、-アルキルS(O)アルキル、-アルキルS(O)₂アルキル、-アルキルS(O)₂NH₂、-アルキルS(O)₂N(H)アルキル、-アルキルS(O)₂N(アルキル)₂、-アルキルNH₂、-アルキルN(H)アルキル、-アルキルN(アルキル)₂、-アルキルC(O)OH、-アルキルC(O)O(アルキル)、-アルキルC(O)アルキル、-アルキルC(O)NH₂、-アルキルC(O)N(H)アルキルおよび-アルキルC(O)N(アルキル)₂からなる群より選択される 0、1、2、3、4 もしくは 5 つの置換基で独立して置換される。]

の化合物もしくはこれらの医薬的に許容される塩、プロドラッグ、このプロドラッグの塩を指向する。